

『心の風景』

～少し古典的な新時代のナンセンス～

私たちが目を覚ますたびに、
私たちは私たちの心のキャンバスを描きます。
その時にあなたの内側の風景に
どのような色を適用しますか？
あなたは恐怖、傷つき、恨みの色合いで絵を描くか、
他の色合いが起こるのを可能にしますか？
各色合いには独自の美德があり、
どんな色も「あなた」には完全ありません。
睡眠と覚醒の間のポイントを見つける、
すべての色合いを含む状態！
自分のキャンバスのアーティストになりましょう。
見たいものを作成し、
しかし、覚えておいて、
すべての画像がいつか消え、
空の画面だけが残ります。

ティム： この事を信じますか？

玲亜： いいえ、それは完全にナンセンスのようだ。

ティン： 私たちは、私たちが浸っている社会的な生地の強さを過小評価して
はいけません。しかし、強く断固たる個人精神の力を過小評価すべき
ではありません。

ティム： これらの話し合いは永遠に続けます。俺が今必要とするものは、甘い、
素晴らしく発酵したワインのグラスだ。

- T Newfields (和訳: 槌谷メリッサ)

開始: 2009年 東京 完成: 2020年 横浜市